

令和5年度当初予算

137億5300万円（前年度から4億8200万円増）

町の令和5年度予算が、3月に開かれた町議会第1回定例会で決まりました。

高齢福祉や障がい福祉に伴う費用が増大していくなか、学校施設の再配置や公共施設の老朽化対策など支出は増加し、財政状況は引き続き厳しい

※構成比は端数処理の関係で、集計値と一致しない場合があります。
※金額は項目・区分ごとに四捨五入していますので合計が一致しない場合があります。

見込みです。今後も税収の確保や国・県補助金の積極的な活用といった取り組みを継続するとともに、事務の効率化や各事業の見直しを進め、めりはりのある財政運営を行ってまいります。

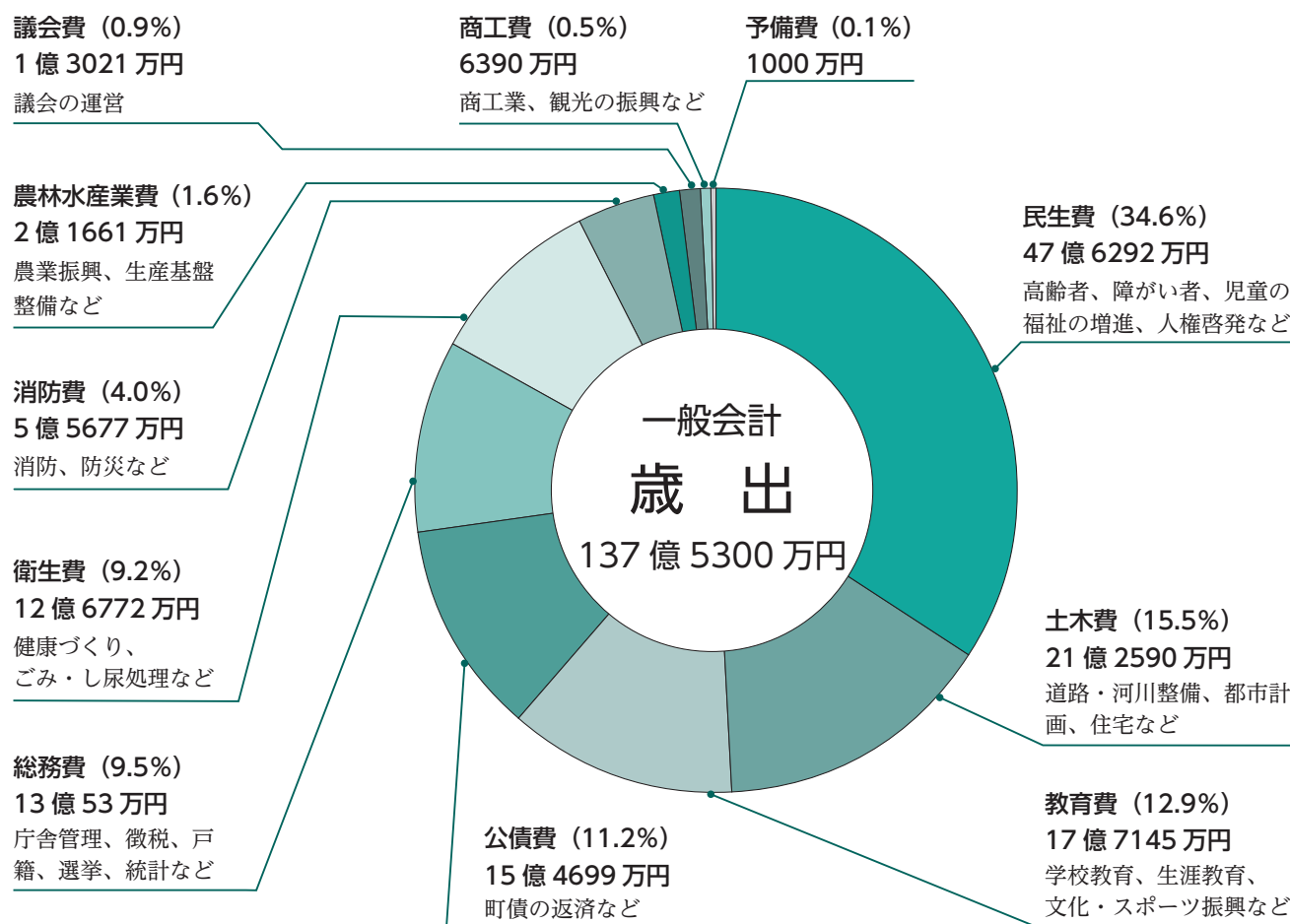
☎ 企画財政課財政係 ☎ 34-2072

一般会計歳出

歳出では、民生費が保育所運営や国民健康保険などの特別会計への町の負担の増などにより約4800万円の増となりました。また、教育費では、小中学校・幼稚園・青垣生涯学習センターなどの電気料金や修繕等工事費の増などにより約1億5100万円の増となりました。

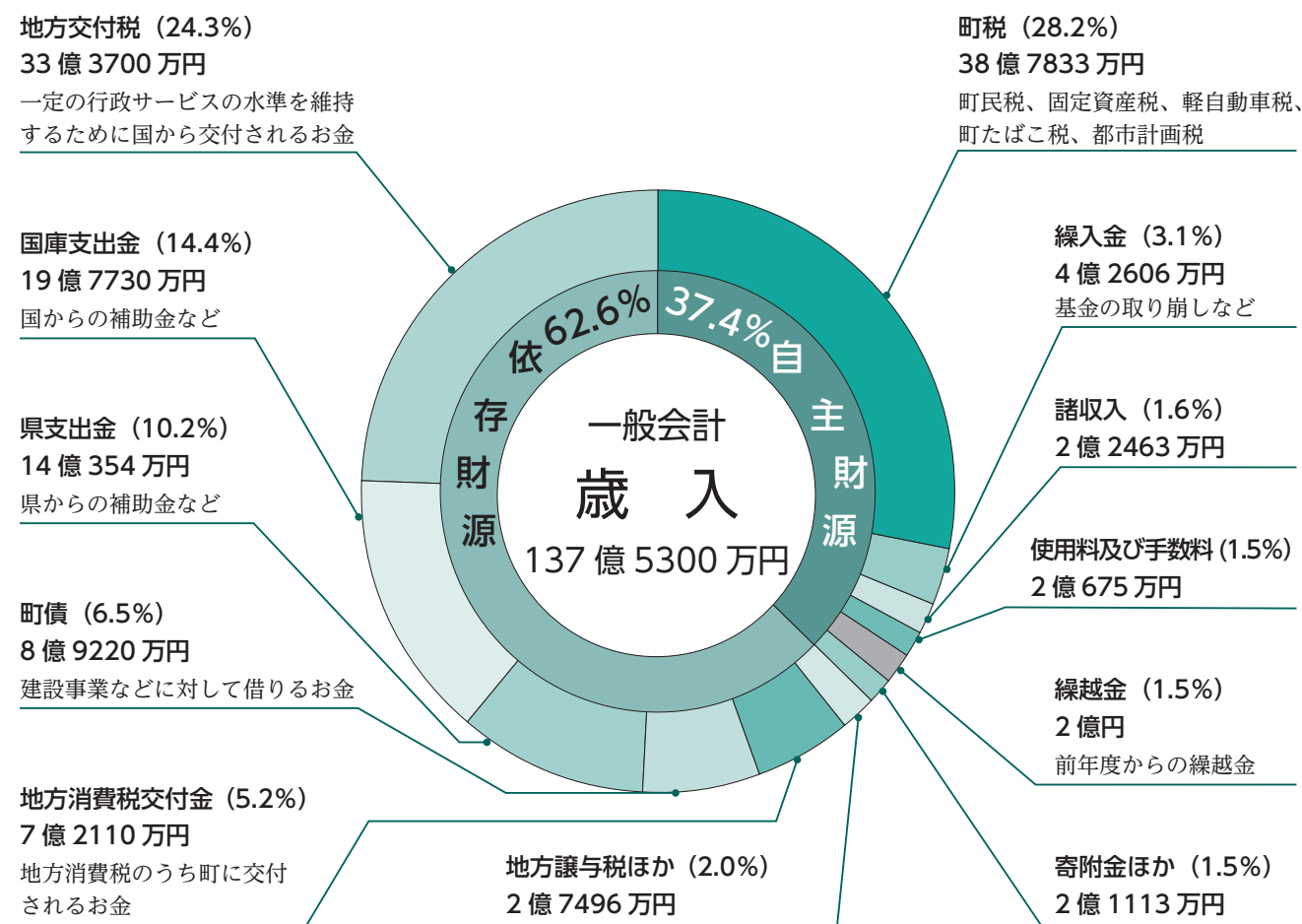
また、土木費では、田原本駅周辺の市街地再開発に係る事業費の増などにより、約6億1100万円の増となりました。

一方で衛生費では新型コロナウイルスワクチン接種に係る費用などの減により約1億2500万円の減となりました。



一般会計歳入

歳入では、自主財源の根幹をなす町税が、約1億9300万円の増収を見込んでおり、行政サービスの水準を維持するために国から交付される地方交付税も、1億1500万円の増収を見込んでいます。また、大型事業の実施に伴い町債が約1億3700万円増加しました。



企業会計

独立採算で運営を行う公営企業に下水道事業があります。予算額は下表のとおりです。下水道事業では、引き続き経営の健全化を図るとともに、ストックマネジメント計画に基づき、計画的、効率的な施設の維持管理や整備に取り組めます。なお、水道事業は、経営安定化のため、令和4年度から磯城郡水道企業団に移行しましたので、本町の予算に含まれておりません。

会計	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
下水道事業会計	10億5014万円	10億3229万円	1786万円	1.7%
業会計	9億2885万円	9億3959万円	▲1075万円	▲1.1%

(▲はマイナスを表す)

特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理するもので、4つの特別会計を設けています。予算額は下表のとおりです。

会計	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
国民健康保険	37億7395万円	35億5477万円	2億1918万円	6.2%
後期高齢者医療	6億4309万円	6億2921万円	1388万円	2.2%
介護保険	32億1187万円	31億1458万円	9729万円	3.1%
磯城郡介護認定審査会共同設置	1429万円	1415万円	15万円	1.0%

各事業には国や県の有利な補助金などを積極的に活用し、町の負担の軽減に努めています。

4 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり

●交通対策事業…5632万円

日常生活の移動に制約のある人の移動を支援するため、タワラモトタクシー利用料金助成制度を実施すると共に、高齢者や来訪者など誰もが利用できる移動手段を増やし、公共交通空白地域を解消するため、定時定路線型交通及びデマンド型乗合交通を導入します。

●道路新設改良事業…6039万円

国道24号や主要県道などの広域道路ネットワークに連携した機能的な道路網の構築を図ります。

●一般下水路事業…1億85万円

町内の浸水被害地域の解消改善に向け、引き続き、雨水調整施設の整備などを行います。

●田原本駅南地区市街地再開発事業

…10億6588万円

組合施工により実施する田原本駅南地区市街地再開発事業について補助金を交付するほか、公共施設部分の用地の取得を行います。



●コミュニティFMラジオ事業…1000万円

公設民営方式でコミュニティFMを立ち上げ、災害発生時の情報発信手段として活用するなど、災害に強いまちづくりを進めます。令和5年度は施工業務を行います。

5 賑わいと活力あふれるまちづくり

●農業基盤対策事業…1億3260万円

農道、水路などの農業基盤施設の強化を行います。

また、土地改良事業に係る補助金を自治会に交付します。



●農業の振興…4520万円

新規就農者への支援や、生産性の向上と効率化を目的とした農業機械の購入支援や、高収益作物転換支援など、農業の振興を推進します。

令和5年度は遊休農地に新たに所有権または利用権を設定し、作物の作付けを行う者（3年間以上の作付けを行うこと）に対して奨励金を支給し、農業の振興を推進します。

6 住民とともに実現するまちづくり

●公共施設のあり方検討支援業務委託事業…300万円

本町の公共施設やインフラ施設の中には建築後30年以上経過する施設が数多く存在し、建て替えや大規模な改修に多額の経費が見込まれます。

「住民協議会」を開催し、町民が議論することを通じて、町内の公共施設の廃止・統合を含めた再編に向けて検討していきます。

●ふるさと応援寄附金の推進…5050万円

返礼品の拡充を進め、自主財源の確保及び本町のPRや地域事業者の販路拡大など、地域産業の活性化を図ります。



令和5年度の主な事業

1 子育ての願いをかなえるまちづくり

●小学校費合計…2億8805万円

●中学校費合計…1億2705万円

●幼稚園費合計…3億8488万円

小中学校・幼稚園の運営や施設の維持・整備、幼児・児童・生徒の支援、教育の振興などを行います。

●小学校外壁落下防止ネットの設置…5000万円

南小学校において、老朽化が進み破片などの落下のおそれがある外壁部分に、外壁落下防止ネットを設置し、学校生活の安全を確保します。

●3小学校統合施設建設事業…2060万円

令和4年度に検討した東・北・田原本小学校の統合候補地、学校づくりの基本方針、配置計画や整備スケジュールを受け、令和5年度は教職員などによるプロジェクトチームを立ち上げ、統合に向けた課題の検討を行いつつ、3小統合施設建設に係る基本計画を策定します。

●小中学校サポート体制事業…3867万円

支援が必要な児童・生徒の学校での日常生活や学習活動のサポートを行います。

●保育所措置等事業…9億4487万円

保育所などへの運営費負担金や運営費補助金の支払い。一時預かり事業や延長保育事業の実施、副食費（おやつ・おかず）の助成などを行います。

●こどもはぐくみ・交流センター準備事業…1039万円

田原本駅南地区市街地再開発事業における再開発ビルの2階を子育て支援施設として整備します。



2 健康で安心な暮らしを支えるまちづくり

●障害者自立支援給付事業…9億1085万円

障がい者及び障がい児が自立した日常生活または社会生活が営めるよう、障害福祉サービスや自立支援医療などに係る給付やその他支援を行います。



●ヘルスケアプロジェクト推進事業…5905万円

健康寿命の延伸を目指し、歩数などでポイントを貯める「健幸ポイント事業」とICTを活用した「健幸運動教室」などを実施することで主体的な健康づくりを支援します。



3 潤いや喜びを与える学びとスポーツのまちづくり

●生涯学習事業…1424万円

公民館学習や高齢者クラブ、文化祭の開催、弥生の里ホール自主公演などを行います。



●唐古・鍵遺跡史跡公園運営事業…4326万円

令和5年度から道の駅レスティ唐古・鍵との一体運営を行い、来園者がより過ごしやすい公園づくりを進めていきます。

